



東京本郷ロータリークラブ週報



2012-2013 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕を通じて 平和を」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「今日も元気にロータリー！」

創立/平成3年3月13日 (1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12時30分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 唐木千暁 副会長: 中川了滋 会長エレクト: 服部浩美 幹事: 廣瀬英昭 会報委員長: 林 一好

3月13日 第1035回例会

2013年3月13日発行 (No. 992)

本日の卓話

「テレビ当年 60歳」

～日本でテレビ放送がはじまって60年。
日本人にとって、今もっとも身近なメディア
である、テレビの「真実」をお話します～

(株)フジテレビジョン

顧問 村上 光一 様

紹介者 唐木千暁会員

* 3月20日は祝日の為、例会はありません。

次回の例会 (3月27日)

ビュッフェ例会

— 会員懇談 —

理事会報告

1. 新会員候補者 桑田孝之氏の入会が承認され、本日より7日間の公示期間に入ることとなった。
2. 2012-2013年度 上半期決算報告が河合会計から報告があり、承認された。
3. 青少年交換留学生費請求について、例年通り¥5,000円を請求することが承認された。
4. 東京上野RCとの合同例会は4月15日(月)於: 上野精養軒にて開催との説明があった。
5. 5月の台北旅行とは別に、5月か6月に1泊2日の小旅行を親睦旅行を計画しており、星親睦委員長に一任して、郷友会の協力を得て企画立案中との説明があった。
6. 鈴木復興支援特別委員長から、平成25年2月6日の第8回理事会後の復興支援事業の経過及び今後の予定につき報告がなされ、完成したロゴデザインが提示された。今後個別の内容として理事会の承認事項が発生するため、次回から事前に復興支援特別委員会の議事録を理事に配付することとなった。
7. その他
 - a. 心の東京革命推進協議会活動への平成24年度会費納入は、既に全年度理事会にて会費を納入しない旨決議済みであり、前年度と同様に会費納入はしない事と承認された。
 - b. ヤマハ発動機(株)からの途上国向浄水装置の紹介があったが見送りとする事で、承認された。
 - c. 2012 - 2013年度会長賞は申請しないと決定された。
 - d. 東京ロータリークラブ「東北すくすくプロジェクト」への参加依頼は当クラブで復興支援事業

3月6日 第1034回例会報告

卓話

「道具の進化がゴルフを楽しむ」

東京ロータリークラブ

竹林 隆光 様

紹介者 小野澤亮介会員

「内容を録音したテープが事務局にあります」



卓話をされる竹林様

を行っている為、参加協力は難しいとの結論となり、具体的な回答方法は会長及び幹事に一任することとなった。

会長報告

1. 米山奨学生 呉 艶紅さんは、3月いっぱいにて卒業となります。

すでにJTBへの就職も決まっております。3月中の例会は全て出席できるそうですので、沢山の会員たちとより交友を深めて下さい。

では、当クラブから記念の品をお渡し致しますと思います。



呉さんへ米山奨学会から修了証とクラブからの記念品の授与

幹事報告

1. 東京池袋西ロータリークラブより「第11回 江戸川乱歩記念 小・中学生感想文コンクール」の授賞式のご案内をいただきました。

開催日：3月11日（月）場所：立教大学構内となります。

お時間が許されればご自由にお立ち寄りください。との事です。詳細は、クラブ事務局へお問い合わせください。

出席

会員数：53名 欠席出席免除者：3名 出席数：44名

欠席数：6名 出席率：88.00%

2月13日修正後出席率：81.25%

ヴィジター：3名

クラブゲスト：竹林隆光様（卓話講師）

呉 艶紅さん（米山奨学生）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 竹林隆光様（東京RC）

卓話者 竹林隆光様より、卓話お車代をニコニコボックスへいただきました。

* 松原一雄会員

昨日、椿山荘にて毎日経済人賞を受賞致しました。

* 小林佳俊会員

結婚記念日のお祝いありがとうございます。今年で43回に成りました。

* 林 一好会員

松原さん、第33回「毎日経済人賞」受賞おめでとうございます。

* 本郷 滋会員

先日は家庭集会を忘れて申し訳ありませんでした。金曜日から3日間台湾に地区の委員でメーキャップしてきました。疲れた。郷友会も負けました。

* 魚崎亮一会員

伊藤さん、昨日は大変お世話になりました。

* 柴山修一会員

昨日の郷友会で優勝しました。HCP13は、10年ぶりで、うれしいです。

* 古関伸一会員

松原さん「毎日経済人賞」の受賞おめでとうございます。医療機器業界の誇りです。又、結婚記念日のお祝い有難うございます。

* 須山佐一会員

誕生日のお祝いありがとうございます。女房の眼の手術で忘れていました。

* 長久保スミ子会員

2月28日の家庭集会楽しく過ごさせて頂きました。又、本郷さん、出席されなかった事で、わざわざ皆さんにおみやげありがとうございます。

* 埴 弘道会員

松原さん毎日経済人賞お目出当うございます。

* 伊藤 守会員

本日の卓話者の竹林さんと昨年同じ組で回ったハーフ「43」が私のベストスコアです。アドバイスありがとうございました。その日は帰りにサイフを失くしました。好事魔多し。

* 唐木千暁会員

3月3日に40周年を迎えました。ルビー婚式と言うんだと家で話したところ、妻の瞳が赤く光ったのを見て、余計な事を言ったと反省しています。

* 柴田浩子会員

主人のお誕生日のお祝いをありがとうございます。去年のらんもたくさん花をつけており、2つのらんがとてもきれいです。

ニコニコBOX 68,000円

累計 811,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



松原一雄会員 第三十三回「毎日経済人賞」受賞

「道具の進化がゴルフを楽しくする」

東京ロータリークラブ
竹林隆光
2013. 3. 6

ゴルフクラブの進化のお話をします。皆さんのクラブ選びの参考にしていただければと思います。

ゴルフクラブの設計。昔は職人がプロゴルファーの意見を基に作り上げていました。

現代のクラブは力学に基いてコンピューターで設計します。力学的な進歩がゴルフクラブの進化です。

ですがコンピューターで設計するといってもゴルファーの感性を無視することはできません。

私は若いころに頻繁にプロゴルファーの取材に行きました。

青木功プロには

「クラブはフィーリングなんだから、クラブの測定なんか意味がないだろう」

「お前の言う事を聞いたらスコアがいくつ縮まるんだ。お前の言う事が正しいんだったら、俺とどっちが上手いか勝負しようか」

などと言われたりしました。

「プロのクラブは武士の刀で他人には触らせない、企業秘密だ」などと言いながらレッスン書を出しているプロもいました。スイングこそ企業秘密だと思うのですが。

とにかく取材を重ねてプロのフィーリング、ゴルファーのフィーリングを定量化する努力をしました。

定量化することで、(プロ)ゴルファー、技術者、職人の共通語ができると思ったからです。

フィーリングを数値化するベースとはこんなことです。

たとえば、「ヘッドが走る」とは何を指しているそれを数値で表せるのか？ということです。

これを繰り返すことでコンピューターでクラブを設計する基礎ができたのです。

それではみなさんのプレーに直接影響のあるクラブの進化の話をししましょう。

「とにかく飛ばしたい。」「昔の距離を取り戻したい」とよく聞きます。私もそうですが。

かつて、30年前ドライバーヘッドはパーシモン(柿科の植物)で出来ていました。現在はチタン合金でできています。

その違いはどこにあるのでしょうか？

この図はヘッドスピード40 m/sのゴルファー(ドライバーで200～210ヤード飛ばす人)がスイートスポットを20 mm外した時にボールがどのくらい曲がるか表したものです。

パーシモンドライバーでは目標から2.8 m程曲が

ります。フェアウェイセンターを狙って、林に飛び込むか、林の入り口すれすれまで曲がってしまいます。ところが現在のチタンヘッドでは曲がり6 m。楽々フェアウェイに止まる曲がりですみます。

このままクラブが進化すると、どこに当たっても曲がらないドライバーができるのでは・・・と期待したくなりますが、残念ながらこれ以上曲がりを抑えるクラブは出来ません。練習に励むしかありません。

「最近あまり練習しないのにボールが曲がらなくなった、知らないうちに上手くなったんだな」そう感じている方はおおきな勘違い。あなたが上達したのではなく、クラブが進化したのです。

同じような図ですがこちらはミスしたときにどのくらい飛距離が落ちるかの図です。

パーシモンで28 m飛距離ロスしていたミスショットがチタンでは僅か6 mの飛距離ダウンですむのです。

現代のドライバーは曲がりにくく、ミスしてもよく飛ぶドライバーになったのです。

かつては練習場でトラッカー杯のボールを打ってからでないとコースに出るはいけないといわれたのですが、今では初心者がいきなりコースに出られるのは、クラブの進化のお蔭です。

クラブの進化は初心者、女性ゴルファー、ジュニアゴルファー、シニアゴルファーに優しいのです。

2001年から2010年までのヘッド体積と完成モーメントの推移です。

2009年以降はあまり変化がありません。

2001～2009年にクラブを買い替えた方はクラブの進化を実感できたはずですよ。

2006年以前のドライバーを使っている方はすぐに買い換えたほうがいいですよ。

ドライバーヘッドの進化をヘッドで確認してきましたが、飛距離アップのポイントはクラブ長さの影響が大きいです。

ヘッドが大きくなってボールが曲がりにくくなったのでドライバーが長くても打てるようになった。(ヘッド体積は2.2倍、ヘッド完成モーメントは2.6倍も大きくなっている)

軽いシャフトの出現により長くても振り切れるドライバーを作れるようになった。

(ドライバー重量は380grから290grに軽くなっている)

標準長さ30年前42.5インチが今では45.75イン

チ。なんと 3.25 インチも長くなっている。

長尺化 ⇒⇒⇒ ヘッドスピードアップ ⇒⇒⇒
飛距離アップ

決してクラブ軽量化やヘッドの大型化が、飛距離アップの直接原因ではないのでクラブ選びには注意してください。

290gr 以下のドライバーも数多く出ていますが、290gr 以下のドライバーには手を出さないこと。
振りやすい=打ちやすいとはなりません。

ヘッドの重量効果が小さくなったり、ほかの番手とのバランスが悪くなります。

話が横道にそれますが、クラブを替えるということは多少なりともスイングを変えたり、スイングテンポを変えないと上手く打てないということです。いい方向に変わるのならいいのですが、悪い方向に変わるとスランプになってしまいます。

特に、プロゴルファーのように自分のスタイルを確立しているゴルファーほど要注意です。

毎年シーズンオフにプロゴルファーの契約先更新、変更があります。ここでクラブ替えを失敗するとスランプになってしまうプロが出てきます。

私は職業柄シーズン開幕前にツアープロの契約先変更を見てその年の危ない選手を予測するのですが、今年は世界ランキング1位の「ローリー・マキロイが危ないな」と予測しています。もう一人は石川遼です。

石川遼の契約金は6億円/年

マキロイの契約金は220億円/10年と聞いています。今の為替でしたら、240億ぐらいでしょうか。

シーズン開けて調子が出ないプロのほとんどは、クラブの契約先を変えているか、トレーニングのやり方に問題のあったプロです。急に筋肉を付けるのもスイングテンポを崩しやすく良くないのです。石川遼の場合はクラブ契約先変更と、さらに急激に上体に筋肉がついているのが心配です。

クラブの進化はボール進化の影響を受けてクラブが進化(変化)し、進化(変化)したクラブがスイングを変えてゆく。

◆ボールが目覚ましい進化を遂げています。

- ▷ ドライバーショットは低バックスピンで距離が出る。
- ▷ ウェッジショットはバックスピんがかかってよく止まる。

こんな夢のようなボールになっています。その結果

◆ボールは進化したが新たな問題点が発生

- ▷ スプーンが打ちにくくなった

▷ ロングアイアンが打てなくなった

◆問題の解決方法は

- ▷ 打てないクラブは使わない
- ▷ 打てなくなったクラブに変わるクラブを探す。

スプーン(#3ウッド)が上手く使えなかったらスプーンはバッグから抜いてクリーク(#5ウッド)からのセットにしましょう。

3番4番5番アイアンが打てなくなったら。(ほとんどのゴルファーがそうですが)

打てなくなった番手と同じロフトのフェアウェイウッドやユーティリティークラブを使いましょう。

3番アイアンの代わりには#7ウッドを

4番アイアンの代わりには#9ウッドまたはロフト24度のユーティリティーを

5番アイアンの代わりにはロフト27度のユーティリティーを。

現在は、#3 #4 #5 #6 アイアンは上手く打てなくて当たり前なのです

ほとんどのゴルファーが誤解をしています。

ロング・ミドルアイアンが打ちにくいのはクラブが長くてミート率が低いから。だから練習すれば打てるようになる。

それは大間違いです。

ロングアイアン・ミドルアイアンが打てないのはヘッドスピードの絶対値が不足しているからなのです。ですから練習しても打てるようになりません。

ヘッドスピードを上げることしか打てるようになる方法はないのです。

練習しても打てない番手が、クラブを替えることで打てるようになります。

ユーティリティークラブはアイアンより長いからヘッドスピードが上がり打ちやすいのです。

フェアウェイウッドはさらに長いのでヘッドスピードが上がって打ちやすくなるのです。

タラコと言われたユーティリティーなどヒット商品をいくつも設計してきましたが、打ちやすさのポイントはクラブ長さです。

ヘッドスピードが落ちてきたら、打ちやすいクラブのポイントはクラブ長さです。次のクラブ選びは是非、ドライバーもアイアンも長いクラブに注目してください。

長いクラブは自分が素早くスイングしなくても回転の中心さえしっかりしていればヘッドは速く動いてくれます。

皆さんが正しいクラブ選びをし、進化したクラブを使いこなし、いつまでも楽しいゴルフライフを送っていただけることをお祈りしています。

「第1班 家庭集会の報告」

リーダー 小林佳俊

第1班の家庭集会を2月27日(水)メトロポリタンエドモントホテル南国酒家にて唐木会長、小勝会員、渡辺会員、中川会員、秋本会員、魚崎会員、大住会員、辻野会員、川口会員、松岡会員、小林の11名で開催しました。

今回は、「健康」と言うテーマでしたので、出席全員で5分程度「健康について」意見を発表していただきました。

会員相相互の理解と親睦の向上に大変有益なコミュニケーションが図られ、あっという間の2時間30分でした。



ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「第3班 家庭集会の報告」

2013年2月27日(水)午後6:30より 上野駅近くの「旬」にて、第3班の家庭集会を行いました。「健康」をテーマに会員の闘病秘話を伺うことができました。改めて普段の体調管理がいかに大切であるかを学ぶことができました。話題は常に脱線しながら大変盛り上がり、お酒の量が増えていき健康管理との矛盾を感じた楽しい家庭集会になりました。

唐木会長からはお心遣いをいただき、ありがとうございました。

参加者(敬称略)

小出、深澤、小野澤、栗原、本間、鶴岡、澤部



「第4班家庭集会」報告

日時:平成25年2月28日(木)18時~20時30分

会場:エドモントホテルB1「南国酒家」

参加者:11名(敬称略)

唐木(会長)、廣瀬(幹事)、
長久保(リーダー)、加藤、原田、古関
本間、林、飯田、鶴岡、
棟田(サブリーダー・文責)

テーマ:「健康」について

タバコについて各自から禁煙体験やエピソードが語られ大変和やかな集会でした。

加藤会員から、昭和52年5月に3回目の禁煙を始めて今日まで1本もタバコを吸っていないという話がありました。当時は1日100本喫煙していたのですが、家族会議を開いて「タバコを止める為に毎週日曜日にゴルフに出掛けるので家族サービスが出来なくなるが良いか?」と諮ったところ「毎週日曜日にお父さんがいなくてもタバコを吸わない方が良い」との結論が出て、徹底的にゴルフを始めたそうです。本間会員からは、「他人のタバコの煙を沢山吸った人は、死ぬ時は人一倍苦しい」という話や、廣瀬幹事は40歳の時お嬢さんから「タバコを止めて欲しい」と言われて禁煙したなど、各自の様々な体験談が披露され、美味しい中華料理とお酒を楽しみながら、健康について考える良い機会となりました。



ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「2012-2013年度ロータリー財団補助金奨学生 松田浩道さんからのレポート」

新学期が始まり、授業の準備に忙しい日々を送っています。今学期も素晴らしい教授に恵まれて、Global Constitutionalism, Human Rights等、自分の研究テーマに関連する授業に参加することができます。学期中はなかなか忙しく、なかなか時間がありませんが、春休みにロータリー奨学生で集まる機会を持つことができそうです。健康状態は良好ですが、まだまだ寒い季節が続くため、今後も気をつけていきたいと思っています。